

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	感染予防の観点から集合開催が困難であり、今後の課題でもある、まず何ができるのか？どのように開催に持ち込めるのかが検討すべき課題である。	集合開催までには至らずとも、運営推進会議以外での告知・報告・意見集約・広報活動を実施しより質の高い運営を行う。	4月より実施している、広報誌を活用し施設での取り組みをお知らせするとともに、次回作はアンケート等を入れ、ご家族様・民生委員の方々からの意見を出しやすくする。 家族様の意見を取り入れやすくするために、早期の面会緩和を実施し常時意見の取り入れやすい体制にする。	12ヶ月
2	20	地域との繋がりでもある、地域資源の活用がまだまだ不足していることから、馴染みの関係や場所へ出向いたりが出来ていない。	趣味として習っていたこと・行っていたことなどは施設内で実現できているので、今後の目標として以前に買物をしていた場所や、住んでいた場所の地域活動に参加し、繋がりが切れない取り組みをする。	地域活動への参加および、過去の参加していたことや通いなれた買物の場所などを家族様からリサーチし、実際に訪れ・参加する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。